

2022年2月27日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**

第64巻第48号(通算3276号)

教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:15-10:30 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう

週報

教会標語

神様がすべての人と共におられる
ことを証ししていく教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

神はこの世を大切に思い、ひとり子を差し出した。ひとり子に信頼をもってあゆみを起こす人がみな、滅びることなく、永遠のいのちを得るようになるためである。(ヨハネによる福音書3:16)

降誕節第10主日礼拝

《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでもご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をしていただけます》

前奏(黙禱) AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

招きの詞 ヤコブの手紙 5章 13節

賛美歌 21-206番「七日の旅路」(©教団讚美歌委員会)

聖書 マルコによる福音書 2章 1-12節

お祈り
賛美歌 21-289番「みどりもふかき」(©著作権消滅)

メッセージ「いつでも一緒」
水谷憲 牧師

賛美歌 21-520番「真実に清く生きたい」(©教団讚美歌委員会)

主の祈り 21-62番「天にいます 私たちの父」(©教団讚美歌改訂委員会)

誕生者祝福式(*)
水谷憲 牧師

献げ物(**)

派遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ)(©JASRAC)

祝福 水谷憲 牧師

後奏 アーメン コーラス (21-40-6番)(©著作権消滅)

報告 (4頁をご参照ください)

《お隣と間隔をあけて、席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

* みんなで2月生まれの方(と今年度2月までにお生まれの方)を祝福いたします。ご遠慮なさらず、どなたでもお申し出ください。

** 「献げ物(献金)」は参加費ではございません。

受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

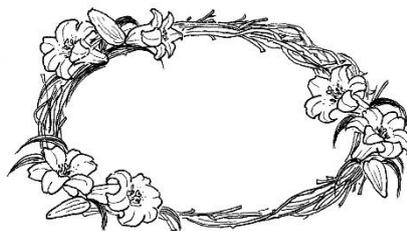
招きの詞 ヤコブの手紙 5章 13節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

13 あなたがたの中に苦しんでいる人があれば、祈りなさい。喜んでいる人があれば、賛美の歌を歌いなさい。

聖書 マルコによる福音書 2章 1-12節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

1 数日の後、イエスが再びカファルナウムに来られると、家におられることが知れ渡った。2 大勢の人が集まったので、戸口の辺りまで全く隙間もないほどになった。イエスが御言葉を語っておられると、3 四人の男が体の麻痺した人を担いで、イエスのところへ運んで来た。4 しかし、大勢の人がいて、御もとに連れて行くことができなかった。5 イエスがおられる辺りの屋根を剥がして穴を開け、^a病人が寝ている床をつり降ろした。6 イエスは彼らの信仰を見て、その病人に、「子よ、あなたの罪は赦された」と言われた。7 ところが、そこに律法学者が数人座っていて、心の中で考えた。8 「この人は、なぜあんなことを言うのか。神を冒瀆している。罪を赦すことができるのは、神おひとりだ。」9 イエスは、彼らが考えていることを、ご自分の霊ですぐに見抜いて、言われた。「なぜ、そんな考えを心に抱くのか。10 ^bこの人に『あなたの罪は赦された』と言うのと、『起きて、床を担いで歩け』と言うのと、どちらが易しいか。11 人の子が地上で罪を赦す権威を持っていることを知らせよう。」そして、体の麻痺した人に言われた。12 「あなたに言う。起きて床を担ぎ、家に帰りなさい。」すると、その人は起きて、すぐに床を担いで、皆の目撃している前を出て行った。人々は皆驚嘆し、「このようなことは、今まで見たことがない」と言って、神を崇めた。

(脚注 a：直訳「体の麻痺した人」、b：直訳「体の麻痺した人」)



《先週のメッセージより》2022年2月20日 降誕節第9主日礼拝

「中東リベンジャーズ」より

岡嶋 千宙 伝道師（向島伝道所）

聖書 創世記 45章 3-15節

約20年ぶりに再会するヨセフと兄弟たち。一方は、カナンの地に住む遊牧の民。他方はエジプトの地に住む王国の役人。彼らが離ればなれになったのは、今はエジプトにいるヨセフが、家族の中で変わり者だったから。口が軽くて、自分たちを侮辱するようなことを平気でいい、男らしさの欠片もなく女々しくて、それなのに父親には一番に愛されている弟ヨセフ。家族の者たちが大切にしている価値観には相容れない存在。家族の平和な生活環境を崩しかねない存在。だから、兄たちはヨセフを「憎み」(37章4-5節)、彼を家から追い出した。

あれから20数年。過去の出来事を含めて、自分の身を明かすヨセフ。遠い昔にいなくなって、死んだも同然と思っていた弟ヨセフを前にして、兄弟たちは「驚きのあまり答えることができなかった」(3節)。彼らにとっては、とくに忘れていたヨセフを追い出したあの日の出来事。けれども、ヨセフにとっては、決して忘れられないその日。最も近い人たちに憎まれ追い出された記憶は、今も生々しく、今でもうずく生身の傷として深く刻まれている。それでも……。ヨセフは語りかける。兄弟たちと、家族と、共に生きることを望んで。

「わたしは生きている。あなたも生きている。わたしは願う。わたしとあなたが、これからは共に生きていくことを。」近親同族の人たちに囲まれた故郷カナンで、変わり者として扱われ、家族から嫌われて追い出された経験と痛みを持つヨセフ。同時に、追い出されて行き着いた先のエジプトで、故郷では味わうことのできなかった解放の喜びを感じながらも、異国の地で生きるために、エジプトの役人としての仮面をかぶり続けなければならないことの息苦しさを感じていたヨセフ。排除された者として、変わり者として、よそ者としての経験と、その経験からの痛みや苦しみや不自由さを知っているヨセフだからこそ、口にすることのできた未来への提案。

ヨセフと同じように嫌われて、家族から、共同体から、社会から、世界から排除された方が、今、わたしたちのもとに近寄り、そのヨセフと同じ言葉を投げ掛けています。イエスからの語りかけ。「共に生きよう。」その語りかけをどう受け止め、どう生きていくのか。一人一人が今、問われています。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



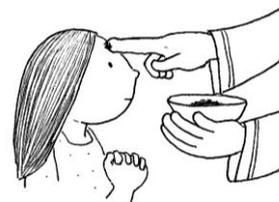
Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 2月20日 降誕節第9主日礼拝
 礼拝出席 大人5名 中継動画再生数 14回
 献金 大人4,780円 感謝



◎次週 2022年3月6日(日) ^{レント}受難節第1主日礼拝
 (今年の「レント」(受難節・四旬節)は3/2~4/16です。レントの期間は、イエス様の生涯や十字架の意味、イエス様に従うとはどういうことかを考える時です)

招きの詞 エレミヤ書 31章 33節b-34節a

聖書 ヘブライ人への手紙 2章 10-18節

メッセージ「この苦しみは何のため」牛田匡牧師

賛美歌 21-284番(©改訂委)、21-298番(©編集委)、21-444(©教団出版局)

礼拝はインターネットでライブ中継配信いたします。礼拝後に3月期の「教会を考える会(役員会)」を行う予定ですが、感染予防のために教会堂に集まって対面で行うのではなく、書面決議になるかもしれません。

◎お知らせ

・新型コロナウイルス感染症の感染爆発「第6波」が続いています。大阪府では「まん延防止等重点措置」が3月6日まで延長されました。医療現場はすでに崩壊していて、救急車(緊急搬送)を要請しても入院できない状況が続いています。ご自身の感染予防のためにも、他人に感染させないためにも、教会堂に集まる形での礼拝にこだわらず、インターネットの中継配信を利用したご在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。教会では換気やマスク着用など感染予防に留意しながら礼拝をいたしますが、教会にいらっしゃる際には、ご自身の体調にご注意いただき、検温、手指消毒とマスク着用、お隣の方との間隔をあけた着席をお願いいたします。「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページからダウンロードしていただくことができます。

・次週3月4日(日)13時~「2022年世界祈祷日」の礼拝がオンラインで開催されます。当初は東梅田教会での開催を予定していましたが、新型コロナ対策でオンラインのみに変更されました。メッセージは東梅田教会の大仁田拓朗牧師です。主催は大阪キリスト教婦人連合会で、参加費は無料です。参加は下記のQRコードを読み取って頂くか、ZOOMのアプリケーションに、ミーティングID:883 8320 2666と、パスコード:277406を入力して下さい。

2022年
 世界祈祷日

テーマ「わたしは、あなたたちのために立てた計画をよく心に留めている」エレミヤ書29章1-14節
 -イングランド・ウェールズ・北アイルランドからのメッセージ-

日時 2022年3月4日(金)13:30~
 会場 日本基督教団東梅田教会
 〒530-0055 大阪市北区野崎町9番6号
 メッセージ 大仁田拓朗牧師(東梅田教会)

*当日、式文を必ずご持参ください。(会場での配布はありませんのでご注意ください。)

主催 大阪キリスト教婦人連合会(ぶどうの会)



※大阪府より緊急事態宣言が発令された場合はオンライン(Zoom)開催となります。

ミーティングID:883 8320 2666
 パスコード:277406
 または下のQRコードを読み取ってご参加ください。

当番 日本基督教団大阪教区教会婦人連合
 担当 黒川ヒサ子 電話 072-823-5165
 携帯 090-6916-1552



◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
3/6	牛田牧師	ユウカリスト・教会を考える会
3/13	水谷牧師	
3/20	牛田牧師	
3/27	岡嶋伝道師	誕生者祝福式・おにぎり支援